

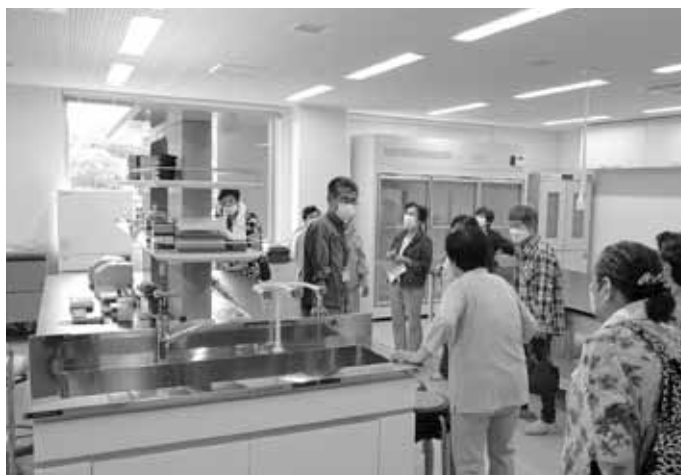
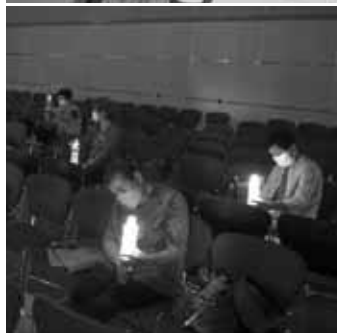
有田川町生活研究グループ活動報告



有田川町生活研究グループ連絡協議会の活動の一環で、8月26日（金）に『自分でできる防災』と題した講演会を実施しました。

町防災担当職員から「避難＝命を守る行動をする」「必要な備えを考えておく」「なぜ自助・共助が大事なのか」などの話を聞いた後、新聞紙やペットボトルを使った防災・減災グッズを作りました。

参加した会員からは「備えておかないと、とは思っていたけど、どうしたらいいか分からなかったのが聞いて良かった」「分かっていたつもりでも、実際に減災・防災グッズを作る機会がなかった。また作ってみよう」などの感想が寄せられました。



9月13日（火）には、視察研修として近畿大学附属湯浅農場へ伺いました。

新しくなった建物、マンゴーハウスや珍しい柑橘類、薬剤散布機械や柑橘遺伝資源保存園を見せていただきました。

「近くにあるのに、中まで入ったことがなかった。こんなに広かったとは！詳しく聞いて良かった」

「近大マンゴーは知っていたけど、柑橘もお米も作って、たくさんの品種を研究されていたのは知らなかった」と、参加者から驚きの声が上がりました。

